

授業科目

疾病救急医学II

担当教員名 渡辺 賢一	対象学年	2	対象学科	救急
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	

授業の概要

救急現場において携わるさまざまな疾患については、それらについての成因、症候、対応を理解しておくことが求められる。本科目では、代謝・内分泌・栄養系疾患、血液・免疫系疾患、感染症、高齢者に特有な疾患について、それぞれの発症機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について、および観察・評価、救急時の対応等について学習する。

授業の目的

1. 救急救命士に必要とされる代謝・内分泌・栄養系疾患、血液・免疫系疾患、感染症、高齢者に特有な疾患について、それぞれの発症機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について理解し、それらの観察・評価、救急時の対応等に関する専門的な基礎知識を修得する。
本科目で学習する内容は、救急病態生理学および救急症候学で学ぶ内容と表裏一体のものであることから、これらを統合した理解が求められる。

学習目標

1. 救急救命士に必要とされる代謝・内分泌・栄養系疾患、血液・免疫系疾患、感染症、高齢者に特有な疾患について、それぞれの発症機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について理解し、それらの観察・評価、救急時の対応等に関する専門的な基礎知識を修得する。
本科目で学習する内容は、救急病態生理学および救急症候学で学ぶ内容と表裏一体のものであることから、これらを統合した理解を目標とする。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	代謝・内分泌・栄養系疾患（1）	講義	渡辺 賢一
2	代謝・内分泌・栄養系疾患（2）	講義	渡辺 賢一
3	代謝・内分泌・栄養系疾患（3）	講義	渡辺 賢一
3	代謝・内分泌・栄養系疾患（4）	講義	渡辺 賢一
5	代謝・内分泌・栄養系疾患（5）	講義	渡辺 賢一
6	血液・免疫系疾患（1）	講義	渡辺 賢一
7	血液・免疫系疾患（2）	講義	渡辺 賢一
8	感染症（1）	講義	渡辺 賢一
9	感染症（2）	講義	渡辺 賢一
10	感染症（3）	講義	渡辺 賢一
11	高齢者に特有な疾患（1）	講義	渡辺 賢一
12	高齢者に特有な疾患（2）	講義	渡辺 賢一
13	高齢者に特有な疾患（3）	講義	渡辺 賢一
14	高齢者に特有な疾患（4）	講義	渡辺 賢一
15	まとめ	講義	渡辺 賢一

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	9,800円+税	1年次購入済
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

評価方法

科目試験（100%）

不合格者に対しては、1回再試験を行う。

必要な場合、レポートを課し、その結果も評価対象とする。

履修上の留意点

本科目では、基本的事項を効率よく理解するために、指定の教科書を使用する。

授業前に教科書を熟読しておくこと。授業中は、講義内容を理解し、重要な事項はその場で頭に入るように配慮した講義を行うので、ノートはとらず、メモ程度にして考えるゆとりを作る。授業後の復習も必須である。

オフィスアワー・連絡先

授業時に確認すること